

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	第二永福ここわ保育園
法人名	株式会社ディアローグ
法人所在地	東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング7階

1. 活動のテーマ

<テーマ>

当園は、子どもたちが【英語】に親しむ活動を開園以来継続して行ってきました。英語と日本語の違いや共通点に気づくことで、ことばへの興味、探究活動を深めようと【ことば】をテーマとして設定しました。

<テーマの設定理由>

子どもたちは開園以来1週間に2日外国人講師と英語を通じて交流しています。子どもとともに保育者も生徒としてレッスンに参加し、一人ひとりに寄り添いながら学びの時間を共有しています。このように、英語が子どもたちにとって身近で興味を引くものとなっていることを受け、当園では英語だけでなく日常的に使用する日本語も含めて「ことば」をテーマにしています。

2. 活動スケジュール

【問い合わせ】 3, 4, 5歳児クラス

保育者がことばについて問い合わせた。「私たちが話していることは、何ということばか知っている?」「私たちが話していることは、どんな人でも話していると思う?」「私たちが話していることば以外で聞いたことがあることばって何かある?」

子どもたちは、「ロバート先生は、英語しか話せないんだよ。日本語は話せないんだよ。」「ママは英語も話せるよ」と人によって話せる言語が異なる事を理解していた。また、4歳児にはポルトガル語を話す児が在籍している事もあり、日本語と英語だけでなく他にも言語がある事を知っている児がいた。

【流れ】英語講師の来園日には、英語絵本の読み聞かせなどを行い、保育者は子どもたちと一緒に参加する。また自由遊びの時間に保育者が日本語絵本の読み聞かせをする際、英語講師は子どもたちと一緒に参加する。このように、子どもも大人も一緒に英語と日本語ということばを共有する。

【探究活動の実践と記録】英語活動の際には保育者が記録し、日本語活動の際には保育者とともに英語講師も記録し、特に子どもが英語を発している際のことばや音の聞き分けを担当した。

*読み聞かせ：3歳児、4歳児、5歳児クラス

*歌：3歳児、4歳児、5歳児クラス

*手遊び歌：4歳児、5歳児クラス

【振り返りや共有】毎月月末に英語講師と職員のブリーフィングをおこなっている為、そこで探究活動の共有を行い、次月の問い合わせを考え環境設定や探究活動のスケジュールを話し合う。保育者同士は職員会議で振り返りや共有を行う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【環境設定】英語講師の来園日に探究活動を行うよう環境を設定した。

【素材】

* 英語と日本語の絵本：「おつきさまこんばんは」と"Good Evening Mr.Moon"、「もりのおふろ」と"Bathtub in the woods"、「げつようびはなにたべる」と"Today is Monday"

* 同じ手遊び歌の日本語バージョンと英語バージョン：「グーチョキパーでなにつくろう」と"Rock scissors paper finger play"

* 同じメロディの日本語の歌と英語の歌：「きらきらぼし」と"twinkle twinkle little star"



4 -① 探究活動の実践（3歳児日本語）

<活動の内容>①「おつきさまこんばんは」日本語絵本の読み聞かせと関連する日本語の歌を歌う

* 3歳児クラス：絵本「おつきさまこんばんは」を読み、「きらきらぼし」をうたう

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

入園以降、乳児期から何度も読んできた絵本ということもあり、話の展開を覚えている児もいた。「おつきさまこんばんは」というフレーズを保育者と一緒に声に出して読んでいた。「きらきらぼし」も普段から親しんでいる事もあり、一人ひとりが自信をもって歌っていた。



4 -①. 探究活動の実践（3歳児英語）

<活動の内容>②「Good Evening Mr.Moon」(おつきさまこんばんは)英語絵本の読み聞かせと関連する英語の歌を歌う

* 3歳児クラス：絵本"Good Evening Mr.Moon"を読み、歌"twinkle twinkle little star"をうたう

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

絵本の時に夜、雲、お月様などに対する興味が強く見られ、真似をして単語を発言してみる姿があった。分からぬ言葉もあったようだがイラストを通して「お月様だ～」、「雲に隠れちゃったね」などと物語を楽しんでいた。また、講師の真似をして英語を発言してみる姿も見られた。

その後、英語の絵本の内容と関連づく手遊びを行うことで、子どもから「さっきはお月さまがキラキラしてたよね」と発言するなど言葉の理解が高まったように感じられた。



5 -①. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】同じ歌や同じ絵本でも日本語と英語で言葉（単語）が違うことを知ると、普段行っている英語の中で覚えた英語の単語を見つけたり、発音を面白がったりし、言葉の違いを改めて感じられたのではないかと思う。英語の絵本を読んだ後に、内容に関連づく手遊び歌をしながら保育者とともに絵本の内容を振り返り、絵をみながら単語を発言していくことで言葉の意味を理解する事へと繋がったように思う。今後、活動前後の導入や振り返りで用いることで興味を促したり深めることが出来るのではないかと感じたとともに、各クラスに英語日本語両方の絵本コーナーを設置したりアルファベットがわかるように貼り出してみたりとより身近に感じることが出来るように環境の再構築を検討していきたい。

【次回への問い合わせ】他の英語の絵本を読むとまた違った反応や気付きが出てくるのではないだろうか？同時に日本語版の絵本も読むと言葉の理解も深まるのではないだろうか？

4 -②. 探究活動の実践（3歳児英語絵本を先に読んで、日本語絵本を後で読む）

<活動の内容>②英語絵本"beathub in the woods"を読んで、後から同じ絵本「もりのおふろ」の日本語版を読み聞かせる

3歳児：絵本"beathub in the woods"を英語講師が読み、後で「もりのおふろ」を保育者が読む

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師が絵本を持つと、絵本には興味あるが「英語だとわかんない」と伝える姿が見られる。絵本を読み始めると「こういってるのかな」とイラストを見ながら予想し、絵本を見る。英語終了後、続けて日本語版の絵本を読み聞かせする。「あってた！」と予想が当たった喜びを伝えながら絵本を楽しんでいた。英語と日本語の絵本を続けて読んだ事で更に理解も深まったようであった。



5 -②. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】英語の絵本を読んだ後、すぐに日本語での絵本を読むことすぐに内容の答え合わせが出来たことでより内容を理解したように感じた。また、英語と日本語は違う言語でありながらも意味が一緒である事を知る事で多言語に対しての理解が深まったり、声に出して相手に伝えようとする気持ちの大切さを自然と身に付ける事ができたのではないかと思う。4, 5歳の担任とも様子を共有していく。

【次回への問い合わせ】4歳児も同様の内容で絵本うたを歌うと3歳児とは違った気付きや反応が見られるのではないだろうか？

4 -③. 探究活動の実践（4歳児日本語）

<活動の内容>4歳児クラス：「おつきさまこんばんは」日本語絵本の読み聞かせと関連する日本語の歌を歌う

* 4歳児クラス：絵本「おつきさまこんばんは」を読み、「きらきらぼし」をうたう。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

ひらがなを読める児も多く、保育者よりも先に読み進める児もいた。3歳児同様に話の流れも覚えており、「次はくもが出てくるんだよね」と知っている事を友だちと共有して楽しむ姿が見られた。「きらきらぼし」も自信をもち元気に歌って楽しんでいた。1番だけでなく2番の歌詞を知っている児もいた。

4-③. 探究活動の実践（4歳児英語）

<活動の内容> "Good Evening Mr.Moon"の英語絵本の読み聞かせ。"twinkle twinkle little star"を英語でうたう。

* 4歳児クラス：英語講師が絵本"Good Evening Mr.Moon"の英語絵本の読み聞かせを行い、歌"twinkle twinkle little star"を英語でうたう。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師に"Good Evening Mr.Moon"を読んでもらう。読み終えると「Moonって月のことなのかな」「お星様はないね、お星様はなんて言うのかな？」と英単語を知りたい様子が見られた。午後に英語講師に合うと「お星様は英語でなんて言うの？」と積極的に質問していた。英語講師が「Star」と教えてくれた後、「きらきら星のお歌もあったよね？」と思い出す。その気付きをもとに"twinkle twinkle little star"と一緒に歌った。



5-③. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】1冊の絵本から別の絵本にも興味を示したり、聞いたことある英単語によって歌を思い出したりと積極的に英語を知りたい様子が見られた。まだ読むことは難しいが興味をもっている子が多いので、本棚に英語の絵本があることを知らせ、英語の時間以外にも一緒に読んだり英語の歌をうたったりする時間を作ったりするの良いかもしない。 【次回への問い合わせ】他の英語の絵本を読むと新しい気付きがあり、さらに英語への興味が深まるのではないか？

4-④. 探究活動の実践（4歳児英語）

<活動の内容> 英語絵本"Today Is Monday"の読み聞かせ。

* 4歳児クラス：絵本"Today Is Monday"を英語講師が読み聞かせを行う。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師に"Today Is Monday"を読んでもらう。英語レッスン後廊下にある"Good Evening Mr.Moon"を見つけ「ロバート先生が読んでくれた絵本と同じ英語の絵本がある」と言って興味をもち、友だちと一緒に読む。「なんて書いてあるか読めない」と読むことに苦戦していた。保育者が「次の英語の時間にロバート先生に読んでもらう？」と聞くと「読んでもらいたい、楽しみ」と言って次の英語の時間を楽しみに待っていた。



5-④. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】普段英語の絵本を読んでもらっていることで、廊下にある英語の絵本にも興味を示したと思う。まだ自分たちで英単語を読むことは難しい様子が見られるので、更に興味をもつことが出来るようにケアタイムを活用して読んでもらおうと思う。

【次回への問い合わせ】5歳児と一緒に活動するとまた違った気付きがあるのでないだろうか？

4-⑤. 探究活動の実践（5歳児英語）

<活動の内容>⑤"Today Is Monday"(げつようびなにたべる)英語絵本の読み聞かせ

* 5歳児クラス：英語講師が英語絵本"Today Is Monday"を読む

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師が絵本"Today Is Monday"を読み、保育者のピアノの伴奏と共に歌う。

絵本を読んでいく中で英語講師と曜日の確認をしたり、ジェスチャーと共に歌ったりする姿が見られた。ページをめくっていくごとに「Chicken！」「Fish!」と覚えた単語を自ら発言していた。最後のページでは全部の食材が描かれており、どれを食べようかという話で盛り上がる。さらにページをめくると楽譜と共に英語で歌詞がかかっているページに気付き、保育者がピアノで伴奏を弾きながら一緒に歌うことを楽しむ。



5-⑤. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】普段から英語で曜日の確認をしているため、曜日を理解しながら一緒に読みすすめていく姿が見られていた。絵を見て名称を英語や日本語で伝える姿が多く見られた。

【次回への問い合わせ】同じ絵本の日本語の物を用意し日本語で読みすすめていくことでより絵本の内容への理解が深まるのではないか？

4-⑥. 探究活動の実践（5歳児日本語）

<活動の内容>⑥「げつようなにたべる」日本語絵本の読み聞かせ

* 5歳児クラス：保育者が絵本「げつようなにたべる」日本語絵本を読む

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

「げつようなにたべる」の絵本を英語版、日本語版どちらもすぐ手に取れるところに置いた所、自由遊びの際に手に取って読もうとする姿があった。

日本語で絵本を読みながら保育者と一緒に英語だとなんていかを考えていくと自然と単語が出てきて日本語と英語どちらも使いながら読みすすめていく。最後のページの楽譜を見て英語と日本語での歌い方の違いを楽しみながら歌っていた。前回読んだ後にうたを歌ったことがまた歌いたいという意欲へと繋がったのだと考える。



5-⑥. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】 日本語の絵本を見つけると友だち同士で日本語や英語どちらも織り交ぜながら読んでいた。同じ内容の絵本があることで絵本の内容や英語での読み方について理解を深められていたように感じる。普段から様々な日本語のうたを歌っていることもあり、英語のうたへの興味も高いのではないかと思う。

【次回への問い合わせ】 歌のメロディは変わらず歌詞が異なることに関心をもち楽しみながら歌っていたので、いろいろな歌を英語や日本語で違いを感じながら歌ってみることも楽しいかもしれない。異年齢児と一緒に歌うとまた違った姿や反応が見られるのではないだろうか？

4-⑦. 探究活動の実践（4， 5歳児合同）

<活動の内容> "twinkle twinkle little star""Rock scissors paper"を英語で歌う。

* 4・5歳児クラス：英語講師とともに、うた"twinkle twinkle little star"、手遊び"Rock scissors paper"を歌う

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

5-④、5-⑥の【振り返りと次回への問い合わせ】をもとに4，5歳児合同の活動を取り入れた。

"twinkle twinkle little star"の歌詞に関しては5歳児がよく覚えており、自信をもち大きな声で歌う姿が見られた。歌う時の手の振りは4歳児がよく覚えていた。互いの姿によい刺激を受けながら真似し合いながら楽しそうに歌っていた。"Rock scissors paper"は単語それぞれを結びつけ、「rockはグーってことだね」「paperは紙だよ」と友だちと話す姿が見られた。



5-⑦. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】 年齢ごとに取り組んだ時よりも異年齢児と一緒に取り組んだ姿の方がより声や手振りが大きかったように思う。回数を重ねて慣れてきたことも要因ではあると考えられるが異年齢児の姿にも影響を受けたのではないかと推察する。うたや手遊びを行ったあとにもう少し振り返りの時間や子どもの気付きを聞く時間を設けていればより深い理解へと繋がったかもしれない。

【次回への問い合わせ】 活動の後に子どもと一緒に活動を振り返ると共に、次にどんな事をしてみたいかを聞くと次回への期待も一層高まるのではないかだろうか？今回は4，5歳児での活動であったが、3歳児も一緒に参加すると教え合う姿などが出てくるのではないだろうか？